

学習課題(小学校3年生)

【社会】

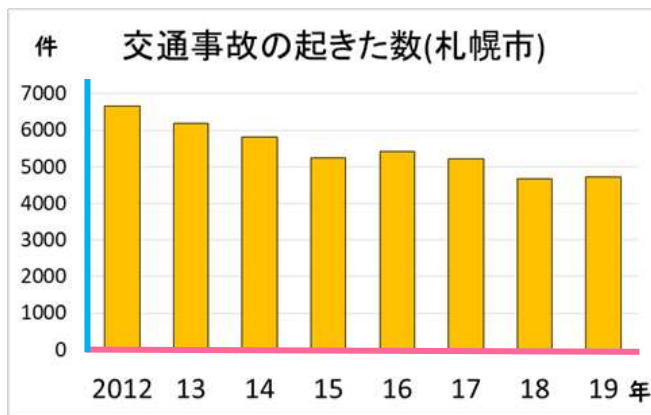


<学習内容>「事故や事件から暮らしを守る」

◆事故や事件から暮らしを守るはたらきについて、教科書108～121ページや地図帳、学校で使っているしりょうなどをさんこうにして、ノートや取組シートに書きましょう。

(1) 教科書108ページ資料①「身近な地いきのあぶない場所」を見て、どのような場所があぶないかを考え、その場所と理由を書きましょう。
*「子ども」「お年より」「車」などの様子に注目してみましょう。

(2) 札幌市の交通事故の様子について、下のグラフを見て答えましょう。



①たてじく、横じくは何をしめしていますか。

②交通事故の数はどうにかわってきたか読み取り、気づいたことを書きましょう。

(3) 交通事故が起きた時や事故をふせぐためにけいさつしよの人たちが行っている取組について、下の()にあてはまる言葉を からえらび、書きこみましょう。

- ・けいさつ本部通信指令室へつながる電話番号は(①)番です。
- ・交通事故が起きたとき、通信指令室では、指令を出すだけではなく、交通かんせいセンターや(②)へもれんらくします。
- ・パトカーや白バイで(③)してスピードいはんや信号むしなどの取りしまりをしています。
- ・交通安全運動のときには、(④)の人たちとも協力して交通安全をよびかけています。

パトロール 119 110 消防しよ 地いき

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・この学習では、警察を中心とする様々な関係機関の連携について理解することが大切です。「火事から暮らしを守る」での学びを振り返りながら学習すると理解が深まります。